

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦文雄
幹事 神谷強
会報委員長 中川耕児

2019 ~ 2020年度 国際ロータリー マーク・ダニエル・マローニー 会長テーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3059回例会プログラム

[当年度 = 5 回目; 当月 = 1 週目]

2019年(令和元年) 8月5日(月)

1. 例会……………〈司会: プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(8/12) ……休会(法定休日)
(8/19) ……

卓話 「愛知子ども食堂ネットワーク RCC」

講師 藤野 直子 様 (名古屋名東 RC)

(紹介者 佐野 彰彦 会員)

2. クラブフォーラム……………〈会員増強委員会〉

- 13:00 卓話 「会員増強について」
講師 地区会員増強委員会委員長
澤田 文雄 様 (豊田東 RC)
地区出向者アワー
水越 彌生 会員
(紹介者 新海 伸二 会員)
15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散会

出席

会員総数 97名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 91名
欠席 8名 出席率 91.21%
前々回(7/22)の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 国際ロータリー財団より、ベネファクターの認証書が届きました。野村紀代彦会員です。ポールハリスフェローのピンバッジが届きました。鬼頭一浩会員でございます。



- 2) ロータリー米山記念奨学会より「第40回米山功労クラブ」として感謝状が届きました。さらに65周年記念事業として多額の寄付をしたことに感謝状が届きました。



幹事報告

- 1) 本日例会終了後に事務局にて第2回理事会を開催します。関係の会員はご出席をお願い致します。

会長あいさつ

杉浦 文雄



今日は澤田地区会員増強委員長をお迎えしております。私からも、会員増強について一言お話させていただきます。私も会長エレクト研修でも、他クラブの会長エレクトの方々何人かから「刈谷さんは会員増強は必要ないくらいだそうでいいね！」って言われましたが、私が思いますのは、まず刈谷は 退会者が 本当に少ないと思います。それは先輩方々がよく言われるように 派閥が無い、すなわち派閥になってしまうような行動、言動が起きないように、多くの配慮や気遣いがあるクラブという事でわないでしょうか。そしてもう一つ、この地域で、長年にわたり職業奉仕、社会奉仕活動を伝統的にきちっと行なっている事により、若い経営者から憧れとなると、いつかは入会したいと言う情報が定期的に入ってくるわけです。

現在も40歳代の若い会員も、バランスよく入会されております。

会員増強はクラブそのものの中に辞めたくなることを防ぐ配慮や活動と、外から見て入りたくなくなるような地域への奉仕活動を続ける事が必要な、と思います。

澤田会員増強委員長の卓話をお聞きして、より一層勉強させていただき、幅広い年齢層の活気溢れる刈谷ロータリークラブが続けばと思います。

お 祝 い

8月の会員の誕生日…加藤英二、今村順、市川裕大、田中正之、鈴木文三郎会員

配偶者の誕生日…小林久美子（祥浩）、室殿陽子（豊）、都築八月（浩介）、神谷美保（強）、池田理恵（直樹）、永利昭子（謙介）、近藤留美子（洋一）、丹羽朋恵（克誌）、寺田晃子（博正）様

8月度結婚記念日…關淳之、土屋和哉会員

8月度入会記念日…室殿豊、内藤昇、堀田昌義、河内利夫、田中正之、菊地康英、小河俊文会員

クラブフォーラム

卓話 「会員増強について」

地区会員増強委員会委員長 澤田 文雄 様（豊田東 RC）



法人会員とは

法人会員制度は、法人（企業、非営利団体、行政機関など）の一部の従業員への会員パッケージを提供することにより、ロータリークラブが法人の参加を促すことのできる方法です。法人会員を導入することで、

クラブの会員増強を図るとともに、地域社会でのネットワークを広げ、クラブの存在感を高めることができます。

(2)

法人会員は、負担にならない程度の時間でロータリーの親睦と奉仕に参加することができます。

なぜ法人会員を設けるのか

クラブへの利点	企業への利点
通常の方法では入会できない、または入会をためらうような人にも、入会の可能性を開く	例会や行事への出席を分担できるので、個々の会員にかかる時間的負担を軽減できる
企業のリーダーが新たに入会することで、クラブへの注目度が高まる	地域への奉仕に参加し、社会的責任を果たす企業としてのイメージアップにつながる
クラブ会員のスキルや経験が多様化することで、地域に貢献できる可能性が広がり、現会員の参加を促すような斬新なアイデアを取り入れることができる	従業員に、職業人としてのスキルとリーダーシップを磨き、実践する機会を提供できる（プロジェクトマネジメント、研修、人前でのスピーチなど）
地域社会で新たなパートナーシップを築き、大きな課題に取り組むことができる	世界120万人におよぶロータリー会員のネットワークとつながり、出張や旅行先で現地の会員と交流する機会を従業員に提供できる
奉仕活動のリソースと能力が拡大し、地域社会での認知向上にもつながる	社会貢献を重視する社風を育めば、従業員も前向きになる

法人会員の仕組み

法人会員の定義はクラブが自由に定めることができます。ただし、法人会員への期待事項と利点が従来の会員とどのように違うのかをクラブ細則に明記する必要があります。法人会員は、事業主との合意によって成立し、事業主は法人会員となる従業員の会費を支払うか、あるいは会費を補助します。ただし、法人自体がロータリークラブの会員になることはできず、会員はあくまで人（個人）であることに留意してください。

クラブ役員となる資格

RI 人頭分担金が支払われ、RI に正会員として登録されている会員だけが、クラブ役員に就くことができる。

法人会員を導入した場合、個人会員のなかにも法人会員に切り替えたいと考える人が出てくるかもしれません。クラブ細則に従ってさえいけば、現会員が法人会員に切り替わることを許可しても構いません。切り替わりの理由が出席要件である場合、要件を緩和したり、例会回数を減らしたりすることによって、会員が参加しやすい環境をつくることも検討しましょう。法人会員が企業を退職する場合、個人会員として受け入れることも検討してください。

パスポートクラブとは

パスポートクラブとは、以下の方法で会員に柔軟な経験を提供しているロータリークラブです。

- 定期的にほかのクラブの例会や活動に参加することを会員に奨励
- 出席方針を緩和
- さまざまな方法で例会を実施

パスポートクラブもロータリークラブです。このため、会長、理事会、委員会が設けられ、会長エレクトをはじめとする次期役員は、PETS や地区研修・協議会などの研修に出席します。また、会員は、地区や国際レベルの行事に出席するなど、自分の関心にあった方法で積極的に参加することが奨励されています。

パスポートクラブの仕組み

それぞれのパスポートクラブが独自に運営方法を定めることができます。よく見られる方法には、以下のようなものがあります。

- 例会の頻度を減らす
- 奉仕や交流活動に焦点を置いた例会を認める
- 会費を低めに設定する
- 出席率よりも積極的な参加によってクラブの健全さを評価する

例会の形式：親睦会、奉仕活動、オンライン会議、募金活動など、さまざまな形で顔を合わせ、例会とすること

ができます。クラブが何らかの活動を月に2回行っている限り、RIの方針を順守していることとなります。全会員が出席していなくても、全会員と訪問者が出席できる会合、行事、活動であれば、例会として認められます。**パスポートクラブの会費：**パスポートクラブの会費は、クラブの裁量で妥当な金額を設定できますが、その内訳（クラブ会費、地区会費、RI会費など）を明確に示し、全会員が会費について理解できるようにすることが大切です。

パスポートクラブの利点

パスポートクラブには以下のような利点があります。

- ・柔軟なスケジュール
- ・参加を重視
- ・幅広い人にアピール
- ・人脈を広げる機会
- ・奉仕活動の充実
- ・コストの節約

パスポートクラブに限らず、どのクラブも上記のような柔軟性を取り入れることができますが、パスポートクラブの特徴は、柔軟性を大幅に盛り込んで運営される点です。このような柔軟性に魅力を感じる会員もいれば、従来の方法によるクラブ運営に魅力を感じる会員もいます。

衛星クラブとは？

衛星クラブは、2013年に、新ロータリークラブ結成に必要な会員数がない場合のオプションとして導入されました。20人の創立会員を必要とする通常のロータリークラブと異なり、衛星クラブは8人の会員で結成が可能です。また、既存のロータリークラブとは異なる環境で社会奉仕できるチャンスを地域の人びとやロータリアンに提供します。

なぜ衛星クラブをつくるのか？

- ・さまざまな職業や奉仕の関心をもつ人に入会の機会を提供できる。
- ・より少ない経済的負担でクラブを体験できる。国際ロータリーの人頭分担金の額は全会員均一だが、クラブの会費はクラブの裁量で低く設定できる。地区もまた、衛星クラブの地区会費を低く設定できる。
- ・従来と異なるクラブの運営方法を取り入れながら、さまざまな内容や形式の例会を行うことができる。

衛星クラブをつくるには？

独立したロータリークラブを結成する場合とは違い、地区ガバナーの承認は必要とされません。

スポンサークラブを見つける

会員を見つける：設立には8人の会員

所属するロータリークラブに関心をもてなくなったロータリアンは、衛星クラブでスキルや知識を新たに生かすチャンスがあるかもしれません。

詳細を決める

地区出向者アワー 水越 彌生 会員



地区会員増強委員会出向の水越です。宜しく願いいたします。ただいまは澤田地区会員増強委員長にお話をいただきました。有難うございました。

先月7月26日名古屋国際センターにおきまして『地区会員増強セミナー』が開催されました。200名の出席者がありまして、私どものクラブから新海会員増強委員長そして私も出席いたしました。

現在刈谷ロータリークラブは、会員は97名でございます。会員増強につきましては大変恵まれた状況にあると思います。

私どものこの愛知県2760地区の会員数は85クラブ4932人となっております。日本での地区として最高の会員数です。しかしクラブの中には、もちろん地域性もありますが、会員増強に力を入れていかなければならないクラブもございます。

私は4年前に、地区会員増強委員会に出向の依頼を受けまして、これからは女性会員を増やしたいぜひご協力くださいということでお引き受けしました。

世界の女性会員の比率をみますと約20%が女性会員です。それに対し日本は約6.6%、この2760地区は4.7%でございます。

当地区の女性会員の比率の低さは全国ワースト4位の低さです。

現在のクラブの状況をみますと、女性を積極的に入れないクラブと女性を本当に入れたいが女性が入って来ないクラブがあります。

地区会員増強委員会としては、昨年は3月に各分区から1人ずつ、入会3年目から10年目の女性会員による座談会の開催の全面的なサポートをいたしました。

この内容はガバナー月信4月号に掲載されました。そして今年には女性会員**全体の会**をこの秋11月に開催予定をしております。

本日は澤田地区会員増強委員長に刈谷クラブにお越しいただき有難うございました。そして新海委員長、会員の皆様有難うございました。

第2回理事会

I 会長挨拶 〈会長〉

II 議題

1. 8・9月のプログラム(案)について〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
2. ガバナー補佐訪問について 〈幹事〉
3. 第7回ワールドフード+ふれ愛フェスタについて 〈社会奉仕委員長〉
4. 第13回刈谷音楽協会演奏会後援名義使用について 〈社会奉仕委員長〉
5. 第67回全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会協賛について 〈社会奉仕委員長〉
6. 第39回耳の日記念聴覚障がい者と県民のつどい開催に伴う後援名義使用と補助金について 〈社会奉仕委員長〉
7. 地区大会について 〈幹事〉
8. 事務局夏季休暇中の緊急連絡先について〈幹事〉
9. その他

III 会場監督の所見